

# 楽しく学ぶ健康づくり

## ～こども園での手洗いと熱中症対策～

---

# こども園の課題

---

- こども園の定員割れ + 待機児童の解消
- 保育士の人材不足 → 男性保育士の少なさ
- 園で熱中症になる園児
- 外で遊ばないこどもの増加
- ウイルスや菌に感染しやすい → よだれ、くしゃみ
- 職場の人間関係の悪化 → 保育士の退職



# こども園の課題

---

- ・ こども園の定員割れ + 待機児童の解消
- ・ 保育士の人材不足 → 男性保育士の少なさ

## A 園で熱中症になる園児


- ・ 外で遊ばないこどもの増加

## B ウイルスや菌に感染しやすい → よだれ、くしゃみ

- ・ 職場の人間関係の悪化 → 保育士の退職



# 今年度行った活動



## 足助もみじこども園へ訪問

- ・ 熱中症対策クイズ 夏 (課題A)
- ・ 手洗いマン 秋 (課題B)

# 今年度行った活動



## 足助もみじこども園へ訪問

- ・ 熱中症対策クイズ 夏 (課題A)
- ・ 手洗いマン 秋 (課題B)

# 熱中症対策クイズ

---

友達が熱中症で倒れてしまったとき、  
まず初めに何をしたらいい？

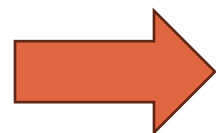
1. 水筒のお水を飲ませてあげる

2. すぐに先生に知らせる

3. 体を揺らしたり声をかけてあげる

# 熱中症クイズをやってみて(課題と対策)

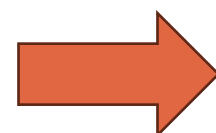
・全然話を聞いてくれない



・こどもの集中力は15分程度

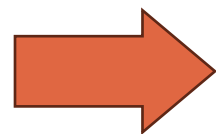
→短い発表にしなければいけない

・数値としての数字や温度の概念が伝わらない



・こども達にもわかる言葉遣いや表現

・大事ななのは、クイズを正解する ×  
熱中症のことについて理解する ○



・どんなときに使える知識なのか

→場面を踏まえて伝える

# 今年行った活動



## 足助もみじこども園へ訪問

- ✓ 熱中症対策クイズ 夏 (課題A)
- ・ 手洗いマン 秋 (課題B)



# 今年行った活動

---

## 足助もみじこども園へ訪問

- ✓ 熱中症対策クイズ 夏 (課題A)
- ・ 手洗いマン 秋 (課題B)

こどもの方がウイルスや菌にかかりやすい!!



特に外で遊んだあとは手洗いをしっかりしてほしい

# ぷるぷる手洗い石鹸

---

〈ぷるぷる石鹸を作る目的〉

ゼリー石鹸でやってみたいを引き出す



手を洗うことを楽しく感じ、  
進んで手を洗うようになる



# 作り方



# 作ってみて, , (課題と対策)

---

① 全然泡立たない → どこを洗ったのかを目で確認できない

---

② 子供の力では崩れない → そもそも使えない

③ 硬くて水に溶けない → 手洗い場が汚れる

---

④ 一人分が大きすぎる → 一回で使い切れない  
→ 共同で使っても不衛生

# 使ってもらうために(改善案)

① 全然泡立たない → 泡石鹼を使ったのがいけなかった？  
= 液体石鹼を使う →

② 子供の力では崩れない → ゼラチンとお湯の量を調節する  
③ 硬くて水に溶けない

④ 一人分が大きすぎる → 固形一つではなく、スプーン一杯に



# 完成した石鹼

---

- ・泡立つ
- ・水に溶ける。流れる。
- ・簡単に崩れる
- ・スプーンですくえるようなゼリー





# 課題Aを生かして改良

課題Aの熱中症クイズで分かった課題	改良点
<ul style="list-style-type: none"><li>・こどもの集中力は15分程度 →短い発表にしなければならない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・説明は短く、常にこどもも関わる</li><li>・バイキンマン、桃の香り、 ぷるぷるしている石鹸で興味をつける</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・こども達にもわかる言葉遣いや表現</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・難しいことは言わずに最小限</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・どんなときに使える知識なのか →場面を踏まえて伝える</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「外で遊んだあとにその手のまま ご飯を食べると、!？」</li></ul>



# なぜ手洗いが必要な のかを伝えるために

---

- ・ばい菌がいるということを視覚的に示す
- ・バイキンマンで話を聞くのが難しい子の  
興味を引く
- ・具体的な場面で話す

「外で砂遊びをしたあとの給食」

→手にはバイキンマンがいっぱい!!



# なぜ手洗いが必要な のかを伝えるために

---

- ・ばい菌がいるということを視覚的に示す
- ・バイキンマンで話を聞くのが難しい子の  
興味を引く
- ・具体的な場面で話す

「外で砂遊びをしたあとの給食」

→手にはバイキンマンがいっぱい!!



# 実践の流れ

バイキンマンを食べると？



お腹イタタ!!



魔法の石鹸で手を洗おう!!



手洗いの国に伝わる**手洗いの歌**



みんなで手を洗おう!!







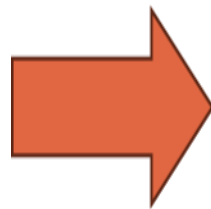
# 手洗いの歌



# 手洗いのうた 「大きな栗の木の下で」

---

1. 大きな栗の、木の下で
2. あなたと、わたし
3. 仲良く、遊びましょう
4. 大きな、栗の、木の下で



1. おててをしっかりと洗いましょう
2. 手のひら、手の甲
3. 指のあいだ、爪のなか
4. 親指、手首も、洗いましょう

# 実際に洗う

---



# やってみて

---

- こどもたちに手洗いを楽しいと思ってもらえた
- 手洗いマンがいなくても、進んで洗ってくれる子がいた
- 手洗いの歌を伝えられた

## 〈次の課題〉

石鹼を園にプレゼントしたかった



カビてしまうのであげられない



防腐剤？



# こども園の課題

---

- ・ こども園の定員割れ + 待機児童の解消
- ・ 保育士の人材不足 → 男性保育士の少なさ

## A 園で熱中症になる園児

- ・ 外で遊ばないこどもの増加

## B ウイルスや菌に感染しやすい → よだれ、くしゃみ

- ・ 職場の人間関係の悪化 → 保育士の退職







# ありがとうございました

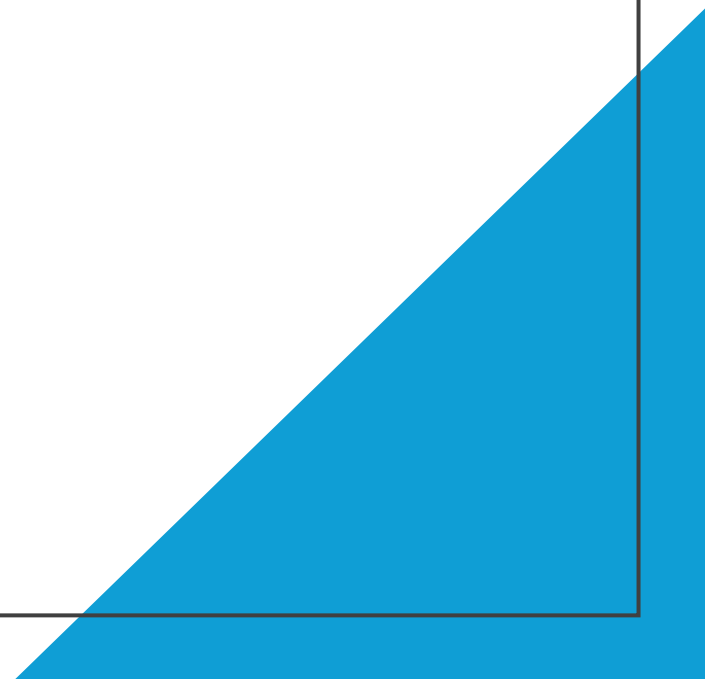
---

<https://www.bing.com/videos/riverview>

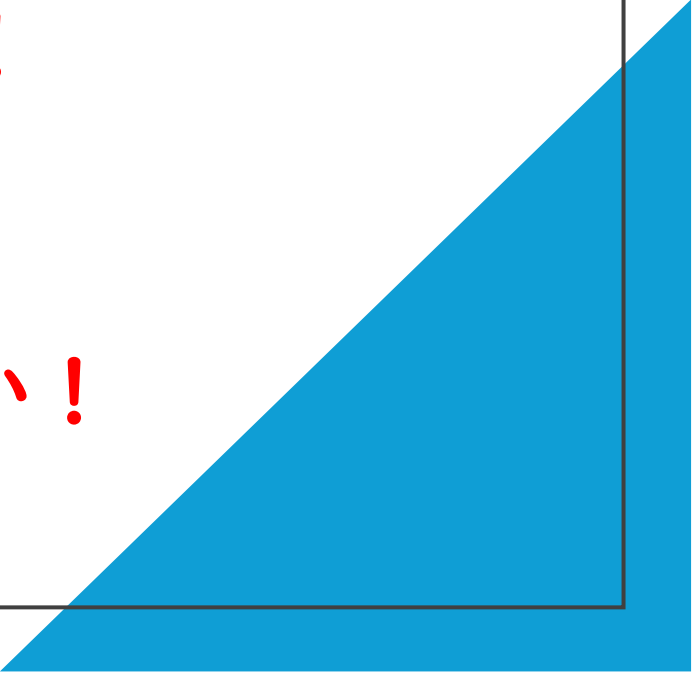
<https://quiz.appmatch.jp/20250401145506-2/>

<https://www.city.toyota.aichi.jp/shisetsu/kosodate/kodomoen/1005978.html>

# ***Frank*とコラボ商品開発**



# 課題

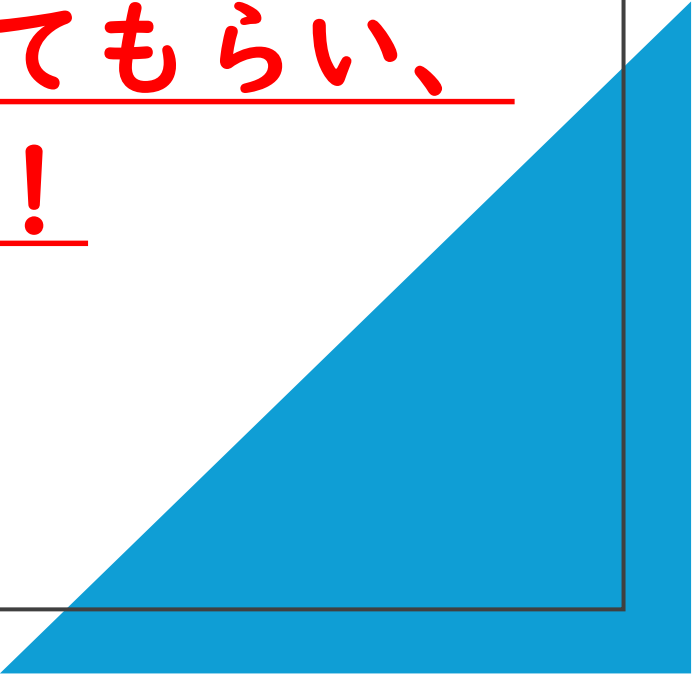
- ・ 観光客は来ても、飲食店まで足を運ばずに帰ってしまう！
  - ・ 足助のおしゃれなお店が知られていない！
  - ・ 通年で訪れるきっかけが少ない！
  - ・ 地元の人以外に知ってもらう機会が少ない！
- 

# Frankを選んだ理由

- 人通りが**少ない**。
- 地元民にしか知られていないから、もっと色々な人に**知ってもらいたい**。
- 足助の雰囲気合っている。
- 体に優しい食材を大切にしている。

# 最終目標

コラボ商品を作ってお店を知ってもらい、  
訪れるきっかけになってほしい！

A large blue triangle is positioned in the bottom right corner of the slide, pointing towards the top right.

# Frankの魅力！

- 空き家をリノベーションしたカフェ
- 香嵐溪が近く、自然豊かなロケーション
- オーガニックの地元食材を使用している
- 体に優しいメニューが豊富



# 活動内容



どんな商品を作るか話し合い



お店の人と打ち合わせ



作るもの決定！！



試作品づくり



11月11日に販売！！

## MENU



おの  
小野っ子マフィン  
1個350円

足助高校生  
コラボ商品!!

セットでおとく!!  
おの  
小野芋子  
800円



いも子  
1個500円

# こだわり

## ・いも子

さつまいもがもみじの型!!

## ・小野っ子マフィン

いも子の切れ端を無駄なくつかう!!





# 宣伝

•TikTok

•Instagram

•チラシ

# 結果

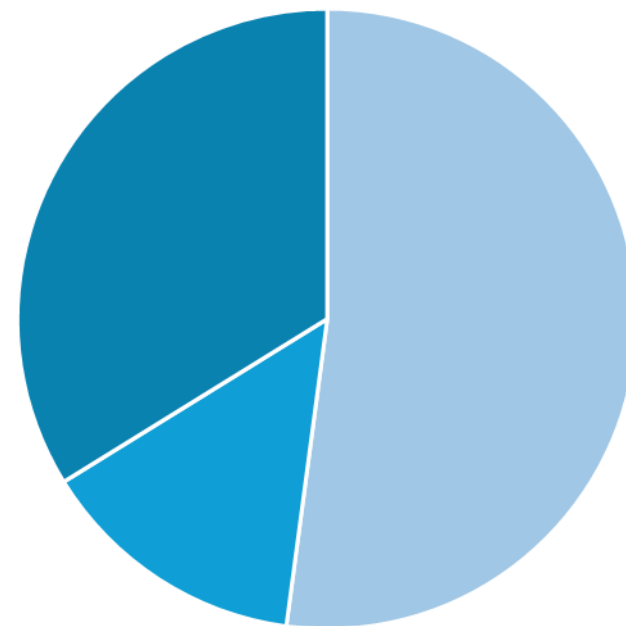
小野芋子	37個	29,600円
いも子	10個	5,000円
小野っ子マフィン	24個	8,400円

売上…43,000円！！



利益…35,288円！！

売上個数

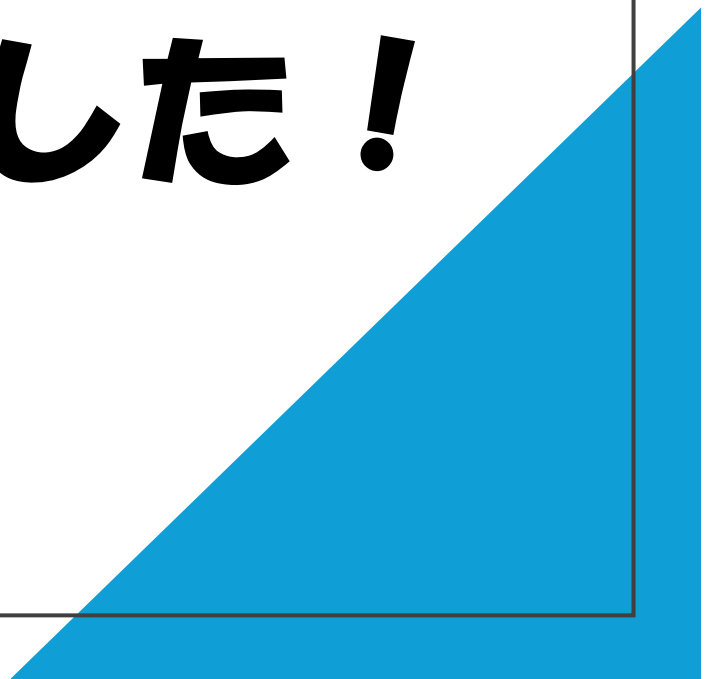


■ 小野芋子 ■ いも子 ■ 小野っ子マフィン

# まとめ

- ・ 秋以外の季節にもやりたい！
- ・ 商品は、「作る」だけでなく「売る」ことまで考える必要がある。
- ・ 利益を出すのは材料費以外の費用もあるから難しい。
- ・ より多くの人にコラボ商品を知ってもらう工夫を考えたい。

**ご清聴  
ありがとうございました！**



バレーの楽しさを知ってもらうために



交流を通してバレーの楽しさを知ってもらいたい

体を動かすことの楽しさを知ってもらいたい



バレー教室を開きたい

運動習慣を身に  
つけやすい

将来の競技人口に繋がる



対象を小学生に！！

# 探究DAY 11月11日

萩野小学校に訪問



バレー教室の準備



バレー教室を開く



片付け





**注意事項の説明**



**準備体操**

**① 円陣鬼ごっこ**



**② ボール運びレース**



**③ サークルパス**



**④ ゲーム**



**アンケート**

# 円陣鬼ごっこ

## 必要な動き

コミュニケーション

サイドステップ

## 良かったところ

- ・体が温まる
- ・ウォーミングアップとして○
- ・コミュニケーションがとれていた

## 改善点

- ・円の中にコーンを置く

# ボール運びレース

## 必要な動き

コミュニケーション

サイドステップ

## 良かったところ

- ・待っている子達の  
応援での参加
- ・サイドステップがつか  
えていた

## 改善点

- ・細かなルール  
設定

# サークルパス

## 必要な動き

コミュニケーション

コントロール

## 良かったところ

- ・バレーの感覚が掴めていた
- ・大きい風船の使用
- ・全員がボールに触れるようにできた

## 改善点

- ・ボールが上に乗ってしまった時の対応

# ゲーム

## 必要な動き

コミュニケーション

コントロール

## 良かったところ

- ・実践的なバレーの体験
- ・先生にも楽しんでもらえた
- ・パスがうまくつながっていた

## 直すところ

- ・大きい風船を使用すべきだった

# アンケート結果

**全員がとても楽しかったと回答！！**

「協力するのが楽しかった」

「バレーをもっとやりたい」

「中学でばれ一部に入りたい」



# バレエ教室を開いてみて

## 良かったところ

- ・目標の達成
- ・練習メニューの順番
- ・コミュニケーションがしっかりとれていた
- ・先生にも楽しんでもらえた

## 改善点

- ・細かいルールの設定
- ・一人では無理だった
- ・時間配分
- ・動画のお手本だけでなく実際にやって見せる

ありがとうございました